

森里海の有機的交流と自給が 日本農業の未来をひらく



9月7日(日) 10:00～16:50

会場 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟 研修室 401

〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1

小田急線「参宮橋駅」徒歩7分 / 地下鉄千代田線「代々木公園駅」徒歩10分

参加費 2500円

第1部 報告と討論 10:00～12:00

大震災から3年、放射能汚染をのり超え、脱原発の運動をどうつくるか

報告1 二本松有機農研と福島有機農学校の開校

大内信一さん(福島県二本松有機農業研究会代表)

報告2 “猫の手”に参加し、フクシマを考える

吉川直子さん(東京都多摩市)

報告3 森里海の放射能汚染下での有機農業の実践

魚住道郎さん(茨城県石岡市魚住農園)

報告4 全国原発訴訟団との連携と協同組合の活動、森里海の共同検査室報告

大石光伸さん(茨城県常総生協副理事長、東海第二原発訴訟原告団長)

進行 若島礼子さん(日本総合医学会食養指導士)

～昼食～ 12:00～13:00

第2部 講演 13:00～14:00

TPPをのり超える日本の農業の方向

講師 鈴木宣弘さん(東京大学大学院教授)

進行 関塚学さん(栃木県佐野市関塚農園)

～休憩～ 14:00～14:15



鈴木宣弘さん

第3部 報告と討論 14:15～16:50

森里海の有機的交流と自給が日本農業の未来をひらく

報告1 消費者たちがつくれた“有機の店”は、今も元気で消費者に発信中

島典子さん(長崎県長崎市土と文化の会代表)

報告2 小さな循環で持続可能な農と社会

松沢政満さん(愛知県新城市福津農園)

報告3 地域に根づく生協型の有機農業運動

長尾正人さん(愛媛県今治市長尾農園、愛媛有機農産生協)

報告4 原発事故をのり超え、再生エネルギーの自給を地域で!

近藤恵さん(福島県二本松市二本松有機農業研究会)

報告5 「悪人有機(他力本願が有機的浄土をつくる)」

館野廣幸さん(栃木県野木町館野農園)

報告6 有機農園の現場で学ぶ“有機農学校”—新しいかたちの有機農業運動

林重孝さん(千葉県佐倉市林農園)

進行 並木芳雄さん(埼玉県和光市並木農園)

申込み・問合せ 日本有機農業研究会事務局 ★当日参加もできます

電話 03-3818-3078 Fax: 03-3818-3417 E-mail info@joaa.net

〒113-0033 東京都文京区本郷3-17-12 プレシラス本郷501